

# 教職員が協働で取り組む財政再建

2023年2月7日（火）13:30～15:30

★ZOOMを利用したオンライン参加形式

※ 学校でも自宅でも受講可能です（先着95名）。

※ URL転送により複数のデバイスで参加することはできません（判明した場合は強制退出又は追加参加料を頂きます）。

※ 本セミナーは録画し、本会Webサイトに動画を掲載する予定です（会員限定・無料）。ご参加できなかった方は録画視聴をお申込みください。

※ 一般の方には、DVDを販売（9,900円消費税込）する予定です。申込フォームよりお申し込みください。

日時  
開催方法

参加料

会員：1名無料、追加2,200円 / 非会員：5,500円

## プログラムと講師略歴

■ 13:30～15:30

### 教職員が協働で取り組む財政再建 ～環境変化に対応して変革する組織を目指して～

さいとう かずお  
齊藤 和郎氏 [学校法人札幌学院大学 事務局長]

#### ○札幌学院大学の歴史と理念に根差した中期経営計画の策定

～ビジョンは「変革」、戦略目標は「組織の成長」、アプローチは「協働」

#### ○「協働」のための情報の共有

～現状の共有、課題の共有、目標の共有、進捗の共有

#### ○戦略構想に向けて教職員が知恵を出し合う

～新キャンパスの展開、新学部の開設、大学ブランディング事業

#### ○目標実現のために教職員が負担を分かち合う

～本俸削減のための特別措置、そして給与制度の見直し

#### ○収支均衡を実現するための多様な取組

～学費改定と奨学事業の一体的な展開、学費以外の収入の道

1983年8月に学校法人明和学園（後に学校法人札幌学院大学へと名称変更）入職。財務課、電子計算機センター（情報処理課）、教務課を経て、2002年度から情報処理課長、2010年度から教務事務部長を務めた後、2015年度より現職。学生数急減による財政危機からの脱却を図るため、職名理事として法人の中期経営計画（財政再建計画）の策定と実施、進捗管理に関与。目標の達成に向け、教職員間で現状と課題を共有し、全学一体となって再建に取り組むアプローチを重視している（この間、学生数は増加傾向に転じ、2022年度は10数年ぶりに入学定員・収容定員を充足するまでに回復した）。